



今年の梅雨は例年と比べ長く、ジメジメと湿度が多い日が続きましたね。室内では布団の山登りや、階段登りをして沢山身体を動かして遊んでいます。つかまり立ちや、歩行するのが楽しい時期ですが沢山ハイハイして筋力をつけることにより歩行の際バランスをしっかりと取ることができ、転倒しても上手に手を付けるようになります。



子ども発達について

4月入園して来た子どもたちはお家の人から離れた人見知りから沢山泣いたこともありました。しかし今ではケラケラとよく笑い、可愛い笑顔を沢山見せてくれます。自分の感情が出せるようになり、褒返りをしたり、つかまり立ち、歩いたり驚くほど心も身体も成長しています。

まだ言葉が出ない時期です。大人の話すことは理解しつつも自分の思いは大人と違い言葉には出ないので大人がしっかりと受け止め言葉にしていくことによって「怒ったり泣いたりしなぐてもボク、ワタシのことをちゃんと見ててくれる」と気がつきます。また、自分の意思や思いが生まれるが言葉が追いつかず言葉以外の手段（行動）が出てしまう時期でもあります。噛みつきたり、引っかいたり、叩いたり。言葉がしつかり育つ（言える）のは4歳からなので、大人が子どもの思いを読み取り言葉にしてあげましょう。ご家庭でお家の方や兄弟や友だちに子どもが噛みつきたり叩いたりしたら「痛い。やめてよ」。「噛んだりするのはいやいや」だけにしてね」だけでは「何で？ボク、ワタシの気持ちは・・・」と気持ちがいけないままです。たとえ楽しくて噛んだとしても、いけないことはきちんと真剣に伝えましょう。「そうだったんだね。○○したかったのね。噛んだらとても痛いからお口で○○したいよって言ってね」と、まだ言えなくとも子どもの気持ちに寄り添いながら相手にも思いがあるということ。今からそれを伝えていくことはとても大切です。

ご協力をお願いします

☆登園時、オムツが汚れている場合はオムツ交換をするようにして下さい。

☆感染症を防ぐためにも、お忙しい時間帯ではありますが兄弟の方も含め登降園時は手洗いをお願いします。

☆エプロン、タオルの汚れが見られます。ご確認をお願いします。

